

FireWire & USB Portable CD-RW

保証書別添付

RCD-PN0804P

ユーザーズマニュアル

2001年2月

第1.0版

ラトックシステム株式会社



目次

1	はじめに	5
	製品に関するご注意	5
	安全にお使い頂くために	6
	免責事項について	14
	本製品に関するお問合せ	15
2	RCD-PN0804P について	17
	製品特徴	17
	対応機種	18
	対応 OS	18
	「FireREX テクノロジー」とは	19
	FireWire (IEEE1394) が求められる理由	19
	製品仕様	20
3	インストールの前に	23
	パッケージ内容の確認	23
	各部の名称と機能	24
	ご使用前の準備	27
4	Mac 環境でのインストール	29
	Mac OS のバージョン確認	30
	アップル社純正 FireWire ドライバの確認	31
	ラトックドライブ用 FireWire ドライバのインストール	32
	USB ドライバのインストール	36
	書込ソフトのインストール	40
	ハードウェアの接続と取外し	44

5	Windows 環境でのインストール	47
	ハードウェアの接続	49
	WindowsMe で IEEE1394 接続する場合	50
	WindowsMe で USB 接続する場合	54
	Windows2000 で IEEE1394 接続する場合	58
	Windows2000 で USB 接続する場合	62
	Windows98SE で IEEE1394 接続する場合	68
	Windows98SE で USB 接続する場合	74
	書込ソフトのインストール	82
6	使用方法	85
	ディスクの入れ方	85
	ディスクの取出し方	85
	トレイロックの強制解除	86
	CD-ROM の利用	87
	音楽 CD の再生	87
7	メンテナンス	89
8	トラブルシューティング Q&A	91
9	オプション	97

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策として交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

高調波ガイドライン適合品

< 大切なデータの取扱いについて >

不適切な接続および取扱いにより生じたデータの損失ならびに直接的、間接的な損害につきましては、当社は一切の保証をいたしません。あらかじめご了承ください。

重要なデータに関しては、万が一に備えて元データと照合する機能（ファイルコンペア等）を有効にした状態でバックアップ（複製）を行ってください。

< ご注意 >

個人または家庭内等限られた範囲内での使用（以下「私的使用」と呼びます）を目的とする場合を除き、あなたが著作権をお持ちでない著作物を権利者に無断で複製することは著作権法で禁じられています。

また、著作物によっては、その使用許諾条件で複製が制限されたり、禁じられている場合がありますので、「私的使用」を目的とする場合でも使用許諾条件の内容に従ってください。

1 . はじめに

このたびはラトックシステム / FireWire & USB ポータブル CD-RW ドライブ「RCD-PN0804P」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書はRCD-PN0804Pの導入ならびに運用方法について説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。

1 - 1 製品に関するご注意

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り等、お気付きの点がございましたら、弊社までご連絡願います。

本製品の運用に関わる結果につきましては弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守およびサポートは行っておりません。

本製品の保証規定や修理に関しては添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

本製品および本書に記載されている会社名ならびに製品名は各社の商標または登録商標です。ただし、本文中には®および™等のマークは明記しておりません。

1 - 2 安全にお使い頂くために



ご使用の前に本書の内容をよくお読みになった上で、本製品を正しくお使いください。本書は、本製品をお使いになる方やその他の方々に危害が及んだり、財産への損害が発生するのを未然に防ぎ、お買い求めいただいた製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。本書をお読みになった後も、本書をすぐご覧になれる場所に置いて本製品をご使用ください。

この項では、特に重要な警告事項および注意事項を記載しております。これら記号表示の意味は下記の通りです。内容をよくご理解の上、本文を最後までお読みください。

また、本製品をお子様がお使いになる場合は、保護者の方が本書をお読みになった上で、正しい使用方法をご指導ください。



< 表示の意味 >

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	この表示の欄は、「人が傷害*1を負う可能性または物的損害*2のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

*1 傷害とは、治療に際して入院あるいは長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等を指します。

*2 物的損害とは、家屋・家財ならびに家畜・ペット等に関わる拡大損害を指します。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。



警告

必ず付属のACアダプタならびにFireWire接続アダプタをご使用ください。他のアダプタを使用すると発熱や発火、故障の原因となることがありますので、絶対に行わないでください。

付属のACアダプタやFireWire接続アダプタを本製品以外に使用しないでください。他の機器に使用すると発熱や発火、故障の原因となることがありますので、絶対に行わないでください。

本製品や添付ケーブルの分解や改造等は発火やレーザによる失明の恐れがありますので、絶対に行わないでください。

本製品の取り扱いには十分注意してください。無理に曲げる、落とす、傷つける、重いものを載せることは絶対にしないでください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、感電や発熱による火災の原因になります。また、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは絶対に使用しないでください。

本製品や添付ケーブルが、水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるので使用しないでください。

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。

プラグに付いたほこりや汚れ等は定期的に掃除してください。そのまま使用すると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

煙が出たり、変なおいがする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。たこ足配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。

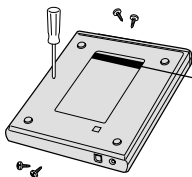


警告

絶対に本製品を分解したり、修理・改造しない



分解禁止



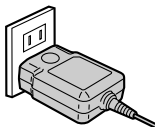
クラス1レーザ製品

本製品はクラス1レーザ製品です。

レーザ光線による視力障害の原因になることがあります。

内部の点検や修理等は販売店にご依頼ください。

ACアダプタのプラグは根元まで確実に
差し込む



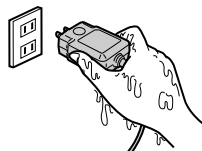
差込が不完全ですと、感電や発熱による火災
の原因になります。

傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用
しないでください。

濡れた手でACアダプタを抜きしない

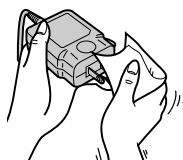


禁止



感電の原因になります。

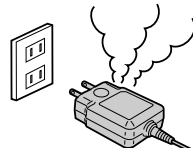
ACアダプタのプラグのほこり等は定期
的に取る



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁
不良となり、火災の原因になります。

ACアダプタを乾いた布で拭いてください。
長時間使用しない時はACアダプタを抜い
てください。

ACアダプタから煙や異臭、異音が出た
り、落下等により破損した時は使用中止
する



そのまま使用すると火災や感電の原因にな
ります。

ACアダプタを抜いて販売店にご相談くだ
さい。

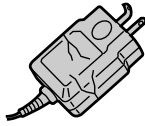


警告

ACアダプタを破損するようなことはしないでください



禁止



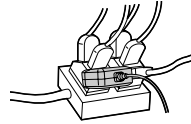
傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。

ACアダプタが破損した場合は販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない



禁止



たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



注意

本製品を高温多湿な場所や温度差の激しい場所、直射日光の当たる場所やチリ・ほこりの多い場所、不安定な場所に設置、保管しないでください。変形や変色または故障の原因となることがあります。

落下する等の強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因となることがあります。また、ディスク回転中に本製品に衝撃を与えるとディスクが外れて傷つくことがあります。

本製品やディスクを結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作や故障の原因となることがあります。

ディスクを取り出し、約1時間放置したのち、ご使用ください。

注意

本製品内部に金属物を入れないでください。故障の原因となります。

本製品内部のレンズに触れないでください。音飛びしたりデータが正常に書込・読込できなくなります。

本製品に磁石やスピーカ等の磁気を帯びたものを近づけないでください。磁気の影響を受けて動作が不安定になったり、故障の原因となることがあります。

本製品は電子機器ですので、静電気を与えないようにしてください。誤動作や故障を起こす恐れがあります。

本製品をラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータ等のノイズを発生する機器の近くで使用すると、誤動作する可能性がありますので、必ず離してご使用ください。

本製品に隣接して使用しているラジオやテレビ、オーディオ機器に雑音が入る時は2m以上離してご使用ください。また、同一コンセントで使用している場合はコンセントを別にしてご使用ください。

FireWire やUSB ケーブルの端子に触れないでください。本製品やパソコンの故障の原因となることがあります。

本機を水、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそば等）に設置しないで



禁止

故障等の原因になることがあります。

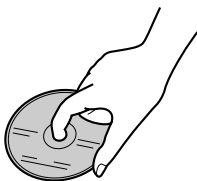


注意

< ディスクの取扱 >

ディスクを長時間、直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に放置しないでください。ディスクが変形し、データが正常に書込・読込できなくなります。

ディスクの信号記録面に触れないでください。ディスクが汚れるとデータが正常に書込・読込できなくなります。



乾いた布等でディスク表面を強くこすらないでください。ディスクが傷ついたり変形したりすると、データが正常に書込・読込できなくなります。

ディスクを投げたり曲げたりしないでください。ディスクが傷ついたり変形したりすると、データが正常に書込・読込できなくなります。

ディスクの指定の場所以外に、文字を書いたりラベルを貼らないでください。ディスクが傷つくと、データが正常に書込・読込できなくなります。文字等を書く場合は、フェルトペン等のペン先の軟らかいものをご使用ください



ディスクを薬品や洗剤で拭かないでください。ディスクが傷ついたり変形したりすると、データが正常に書込・読込できなくなります。

< 使用ディスクについて >

CD-R ディスク

書込ソフトを使用することにより、1度だけデータを書込むことができます。ただし、マルチセッションモードで書込まれた場合は、ディスクに空き容量があれば最大99回まで追加書込が可能です。書込まれたデータは消去できません。また、CD-ROMドライブと高い互換性があります。


CD-RW ディスク


書込ソフトを使用することにより、1度書込んだデータを消去して再度書込むことが可能です。1枚のCD-RWディスクで約1000回の書換ができます。


推奨ディスクについてはP.20の「推奨メディア」の項を参照ください。


用途によって、使用するディスクの種類が異なります。


以下の表示マークを目安に使用ディスクをお選びください。


CD-Rは  のマークが入ったものをお使いください。

音楽用CD-Rは  のマークが入ったものをお使いください。

CD-RWは  のマークが入ったものをお使いください。

音楽用CD-RWは  のマークが入ったものをお使いください。

CD-ROMは  のマークが入ったものをお使いください。

音楽CDは  のマークが入ったものをお使いください。

1 - 3 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、あるいは過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

本書に記載された内容を守らなかった使用方法等により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

接続機器との組合せによる誤動作等から生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器等の人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障等により人身事故、火災事故等が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は、一切負いかねます。

本製品に関するお問合せ

RCD-PN0804Pに関するご質問がございましたら、下記までお問合せください。お問合せの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入の上、下記FAX番号までお送りください。折り返し弊社より電話、FAXまたは電子メールにて回答いたします。

なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内となりますので、ご了承ください。

また、ご質問の内容によっては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

TEL 06-6633-0190 (大阪)

TEL 03-3837-3010 (東京)

FAX 06-6633-3553

営業時間 月曜～金曜 10:00～17:00

土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新情報を提供しております。

また、こちらからお問合せいただくことも可能です。

<http://www.ratocsystems.com/>

2 . RCD-PN0804P について

2 - 1

製品特徴

RCD-PN0804P は、ラトック独自の「FireREXテクノロジー」により、FireWire (IEEE1394) & USB の2つのインターフェースを自由に選べるポータブルCD-RWドライブです。

RCD-PN0804P は、以下の特徴を有しています。

書込8倍速、書換4倍速、読出24倍速¹のポータブル最速性能を実現
FireWire 接続の場合、CD-R メディアへの書込は8倍速(8x)で、CD-RW
への書換は4倍速(4x)で行えます。

FireWire と USB のツイン・インターフェース採用²
ドライブ単体での USB 接続に加え、ラトック独自開発の FireWire 接続
アダプタ「FireREX2」とのドッキングによる FireWire 接続が可能です。

FireWire & USB によるイージー & クイック接続を実現
ホットプラグ、プラグ&プレイに対応しています。

Mac / Win 両対応
BHA 社書込ソフト「B's Recorder GOLD & CLiP」を標準添付。
オリジナル CD を簡単操作で作成できる「B's Recorder GOLD」とファ
イルのドラッグ&ドロップでフロッピーディスク感覚の書込操作が可能
になる「B's CLiP」³を標準で添付しています。

持ち運びに便利な軽量コンパクト設計
スリムで携帯性に優れたドライブ本体に FireWire 接続アダプタ
「FireREX2」を合わせても重量が約500gの為、持ち運びが楽です。

¹ FireWire 接続時の最大速度です。(USB 接続時は各々 6x / 4x / 6x になります)
書込速度は接続するパソコンの性能および使用環境に依存します。USB 接続で
の6倍速書込は Windows 98SE / Windows Me で ISO9660 フォーマット (CD-
ROM データ) を書込む場合に限りです。音楽 CD 等の書込は4倍速になります。

² FireWire と USB は同時使用できません。USB 接続時は、「FireREX2」を外して
ください。またハブ経由 (USB & FireWire) での接続は動作保証していません。

³ 「B's CLiP for Macintosh」はリリース後、弊社ホームページにて提供します。
本製品からのシステムブートおよび Windows 98SE / Me / 2000 の OS リカバ
リはサポートしていません。

2 - 2 対応機種

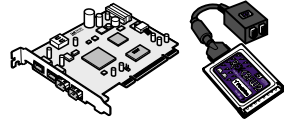
FireWire (IEEE1394) およびUSB ポートを装備した PowerMacintosh, PowerBook, iMac, iBook, PC/AT 互換機 (DOS/V), PC98-NX PCI ボードおよびPC カードで増設した USB ポートには接続できません。(弊社 PCI ボード「REX-PCIFU1P/S」でも USB 接続はできません)

< 接続可能なインターフェイス >

パソコンが標準で
装備している
FireWire (IEEE1394) ポート



弊社製 PCI ボードもしくは
PC カード等で増設した
FireWire (IEEE1394) ポート



パソコンが標準で
装備しているUSBポート



2 - 3 対応 OS

Mac OS 9.0.4 以降 (Mac OS 9.1 推奨、Mac OS X 対応予定)
Windows Me
Windows 2000
Windows 98 SE (SBP2 修正プログラム必要)

「FireREXテクノロジー」とは...

ラトックシステムが誇るFireWire(IEEE1394)ブリッジ技術の総称です。本製品には独自開発のFireWire-ATAPIブリッジを搭載。FireREXテクノロジーがドライブのポテンシャルを最大限まで引き出します。

FireREX

FireWire(IEEE1394)が求められる理由

FireWireは接続が非常に簡単なだけでなく、USBと比較して断然高速。
(FireWire = 最大400Mbps >> USB = 最大12Mbps)

USBでは、高性能なパソコンを利用したとしても、書込も読出も6倍速が限界です。ホットプラグやデジチェーンといった接続の簡便性と高速性能の両立を求めるなら、答えはFireWireしかありません。Mac、Win両プラットフォームがサポートするFireWireは、DVとの相性も抜群の次世代標準インターフェイスです。

2 - 4 製品仕様

型番	RCD-PN0804P
名称	FireWire & USB Portable CD-RW
インターフェイス	FireWire (IEEE1394) / USB ¹
データ転送速度 ²	FireWire : 書込速度 最大 8 倍速 書換速度 最大 4 倍速 読出速度 最大 2.4 倍速 USB : 書込速度 最大 6 倍速 ³ 書換速度 最大 4 倍速 読出速度 最大 6 倍速
アクセスタイム	150ms (typ)
バッファメモリ	2MB
対応メディア	CD-R : 650MB (74分)、700MB (80分) CD-RW : 650MB
推奨メディア	CD-R : 太陽誘電、三井化学、三菱化学、リコー、 TDK、日立マクセル、パイオニア CD-RW : 三菱化学、リコー
対応フォーマット	CD-DA (音楽 CD) CD-Extra CD-TEXT ⁴ CD-ROM (Model1、Model2 Form1) CD-ROM XA (Model2 Form2) Photo CD ⁵ Video CD ⁶
記録方式	Track at once、Disk at once、Session at once、 Multisession、Packet writing

オーディオ出力端子	LINE OUT 端子 (ステレオミニジャック)	
電源電圧	DC 6V (AC アダプタ (100-240V 50/60Hz) より供給)	
消費電力	11W	
外形寸法	本体	: 197mm × 250mm × 65mm
(W × L × H)	AC アダプタ	: 50mm × 66mm × 27mm
	FireWire 接続アダプタ	: 55mm × 69mm × 20mm
重量	本体	: 約 460g
	AC アダプタ	: 約 100g
	FireWire 接続アダプタ	: 約 48g

(上記仕様は予告なく変更することがあります)

¹本製品は、パソコンの FireWire ポートもしくは USB ポートに直接接続して、ご使用ください。FireWire ハブおよび USB ハブ経由での接続は動作保証していません。

² FireWire 接続時および USB 接続時の最大転送速度です。
書込速度は接続するパソコンの性能および使用環境に依存しますので、最大速度で書込みできない場合があります。

³ USB 接続での 6 倍速書込は Windows 98SE / Windows Me で ISO9660 フォーマット (CD-ROM データ) を書込む場合に限りです。音楽 CD 等の書込は最大 4 倍速までになります。

⁴ CD TEXT 使用時に CD TEXT の情報を見るには、CD TEXT に対応した再生ソフトが必要です。

⁵ Photo CD の使用には別途、再生ソフトが必要です。

⁶ Video CD の使用には別途、再生ソフトが必要です。

本製品からのシステムブートおよび Windows Me / 2000 / 98SE の OS リカバリーはサポートしていません。

3 . インストールの前に

3 - 1 パッケージ内容の確認

RCD-PN0804P のパッケージには以下のものが同梱されております。
ご使用いただく前に、以下のものがそろっているか確認してください。
万一、不足がありましたらお手数ですがお買い上げの販売店までご連絡く
ださい。

AC アダプタ

RCD-PN0804P 専用



FireWire接続アダプタ「FireREX2」

RCD-PN0804P 専用



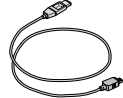
FireWire ケーブル (1)

6 ピン-6 ピン、1m



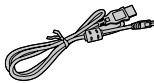
FireWire ケーブル (2)

6 ピン-4 ピン、1m



USB ケーブル

(A タイプ-B タイプ、1m)



ブランクメディア

CD-RW (1 枚)



書込ソフト

Mac 用ソフト (CD-ROM

・ B ' s Recorder GOLD

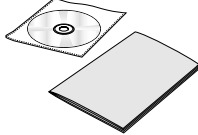
Win 用ソフト (CD-ROM

・ B ' s Recorder GOLD

・ B ' s CLiP

Mac 用インストールガイド

Win 用インストールガイド

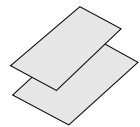


サポートソフト CD



保証書

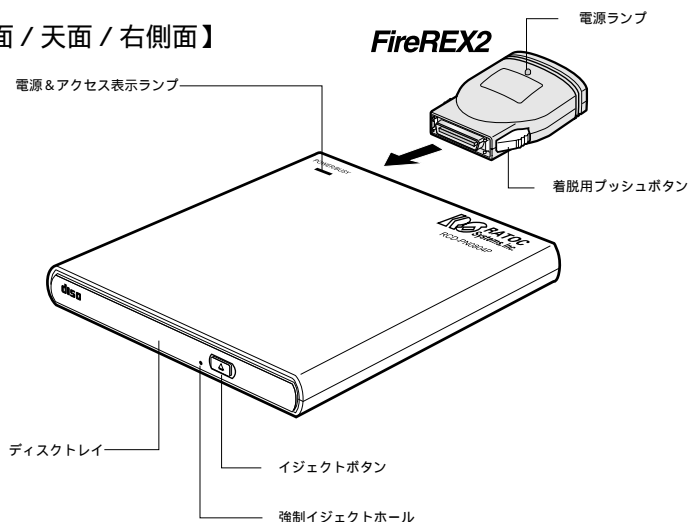
1 年



イラストは現物と一部異なる場合があります。

3 - 2 各部の名称と機能

【前面 / 天面 / 右側面】



電源 & アクセスランプ

電源供給および動作状況を示すランプです。

ドライブ本体の電源が入っている時は緑色に点灯します。

データ読込時には緑色が点滅し、データ書込時にはオレンジ色が点灯します。

ディスクトレイ

メディアを載せるトレイです。 のイジェクトボタンにより開きます。

トレイの中央部にある、固定用ロックにメディアをしっかりとセットし、トレイを元に戻すとメディアがロードされます。

イジェクトボタン

ディスクトレイの開閉ボタンです。OS やご使用のアプリケーションによってトレイがロックされ、イジェクトボタンが無効になることがあります。

強制イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に、クリップの先等をこの穴に差し込み、強制的にトレイのロックを解除します。

電源ランプ

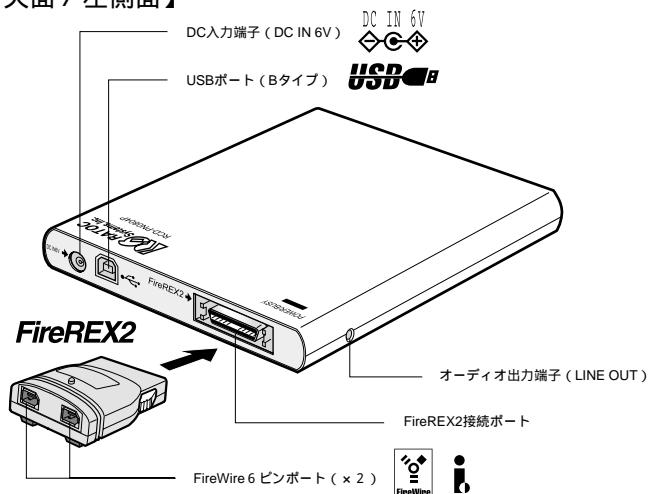
FireWire 接続アダプタ「FireREX2」に電源が供給され、動作していることを示す緑色ランプです。点灯しない場合は接続不良や故障の可能性があります。

着脱用プッシュボタン

FireWire 接続アダプタ「FireREX2」をドライブ本体に固定しているツメを外すボタンです。このボタンを押しながら「FireREX2」を着脱します。

ドライブ本体には出荷の際、輸送時の安全の為にディスクトレイ内にレンズ保護シートが取付けられています。ご使用前に必ず外してください。

【背面 / 天面 / 左側面】



DC 入力端子

付属の専用ACアダプタのDCジャックを接続し、ドライブに電源を供給します。

USB ポート

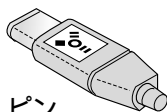
USBケーブルのデバイス側（Bタイプ）を接続します。

USBケーブルを接続している場合は「FireREX2」を接続しないでください。

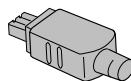
FireWire 6 ピンポート（2ポート）

FireWireケーブルを2つのポートのどちらか一方に接続します。残りのポートに他のFireWire機器をデジチェーン接続することができます。

本製品には6ピン 6ピン、4ピン 6ピンという2種類のFireWireケーブルが添付されていますので、ご利用のパソコンが装備しているポートの形状に合わせてケーブルをお選びください。



FireWire 6 ピン



FireWire 4 ピン

FireREX2

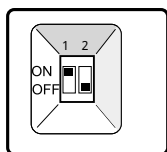
本製品をFireWire経由で使用する際に「FireREX2」を接続する専用ポートです。独自仕様ですので、形状が同じでも他のアダプタは使用できません。

オーディオ出力端子(LINE OUT)

音楽CD等のステレオオーディオ信号を取り出すための端子です。

アンプ機能内蔵のスピーカに接続することにより、サウンドを聞くことができます。

【底面】



モードスイッチ

- 1 : 電源ON / OFFモードの設定
- 2 : 常時OFF (変更しないでください)



モードスイッチ

電源モードを設定するスイッチです。

ACアダプタを取り外した状態で、必要に応じて、ボールペンの先等で切替えてください。

モードスイッチ 1 (出荷時 : ON)

- ・ ON : 通常モード

ACアダプタの接続によって、ドライブの電源が入ります。

- ・ OFF : 省電力モード

USB 接続されたパソコンの電源もしくは FireWire 接続アダプタ「FireREX2」の着脱に連動して、ドライブの電源が自動的に入 / 切されます。

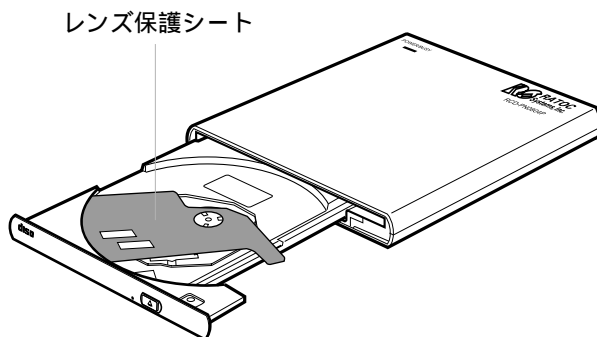
モードスイッチ 2 (出荷時 : OFF)

このスイッチはOFF固定ですので、変更しないでください。

ご使用前の準備

ドライブ本体には出荷の際、輸送時の安全の為にディスクトレイ内にレンズ保護シートが取付けられています。

ご使用いただく前に必ず取り外してください。



次章では、本製品を使用するために必要なインストール（導入）作業について説明します。

OSによってインストール方法が異なりますので、ご使用のOSに応じて以下のページにお進みください。

Mac環境にインストールする場合 P.29

Windows環境にインストールする場合 P.47

4 . Mac 環境でのインストール

Mac OS

本製品を Mac でご使用いただくには以下の作業を行う必要があります。

- 1) Mac OS のバージョンを確認する
- 2) FireWire のバージョンを確認する
- 3) FireWire ドライバをインストールする
- 4) USB ドライバをインストールする
- 5) 書込ソフトをインストールする
- 6) Mac 本体と接続する

次項以降、1) から 6) までの作業を順を追って説明します。

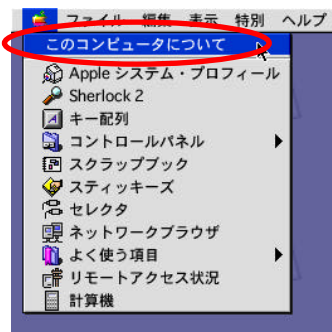
PCI ボードおよび PC カードによって FireWire インターフェースを増設する場合は、本製品をインストールする前に、増設作業を完了してください。増設インターフェースのセットアップ方法については、PCI ボードおよび PC カードに付属のマニュアルをご参照ください。

4

本製品は 9.0.4以上のMac OSに対応しています。

インストール作業を始める前に、ご使用のシステムのMac OSのバージョンを確認します。

- 1) メニューバー左端 (画面左上) にあるアップルメニュー (りんごマークのメニュー) をクリックし、メニュー項目の一番上にある「このコンピュータについて」を選びます。



- 2) 以下のようなウィンドウが表示されるので、Mac OSのバージョンを確認します。バージョンが9.0.4より古い場合は9.0.4以上にアップデートしてください。OSのインストール方法については、Mac本体もしくはOSに付属のマニュアルをご参照ください。



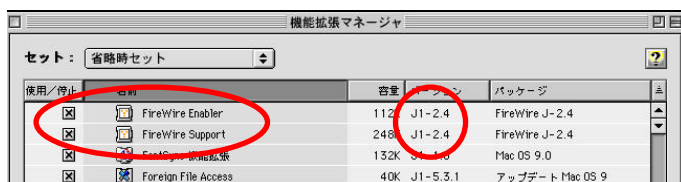
4 - 2

アップル社純正FireWire ドライバの確認

Mac OS

MacでFireWire機器を使用するには、FireWire Supportというアップル社純正のドライバ（ソフトウェアの一種）がインストールされている必要があります。

コントロールパネルの機能拡張マネージャを開いて、アップル社純正FireWireドライバである「FireWire Enabler」および「FireWire Support」がインストール状況とバージョンを確認してください。



Mac OS 9.0.4の簡易インストールを行うと、自動的にバージョン2.3.3の「FireWire Enabler / Support」がインストールされますが、アップル社からより新しいバージョンのFireWireドライバがリリースされているので、アップデートしてください。

アップデート方法については、Mac本体もしくはOSに付属のマニュアルをご参照ください。

4 - 3

Mac OS

ラトックドライブ用FireWire ドライバのインストール

本製品をMacにFireWire接続するには、アップル社純正ドライバの他に専用ドライバが必要になります。ここでは、ラトックドライブ用FireWireドライバのインストール作業について説明します。

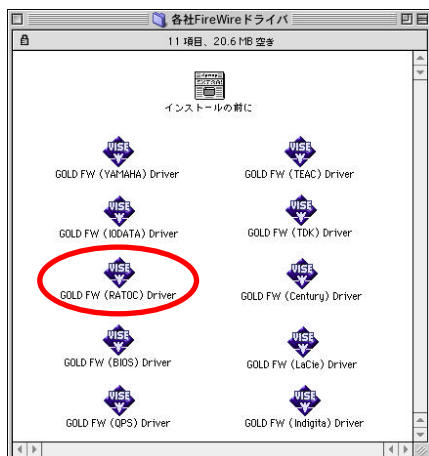
- 1) 添付の「B's Recorder GOLD for Macintosh」インストールCDを内蔵CDドライブでマウントし、ダブルクリックして開きます。



- 2) インストールCDの中の「各社FireWireドライバ」フォルダをダブルクリックして開きます。



- 3) 「GOLD FW (RATOC) Driver」 インストーラをダブルクリックして起動します。



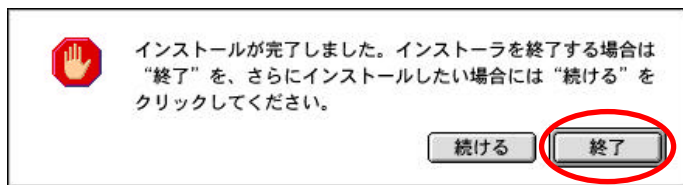
- 4) インストール内容の説明が表示されるので、「続ける」ボタンをクリックして先に進みます。



- 5) インストーラのメイン画面が表示されるので、「インストール」ボタンをクリックして、インストールを開始します。



- 6) インストール完了のダイアログが表示されるので、「終了」ボタンをクリックして作業を完了します。



以上でFireWireドライバのインストールは完了です。
続いてUSBドライバのインストールを行いますので、次ページに進んで
ください。
USB接続しない場合は、40ページに進んでください。

4 - 4

USBドライバのインストール

Mac OS

ここでは、本製品をUSB接続で使用する為に必要なインストール作業について説明します。



4

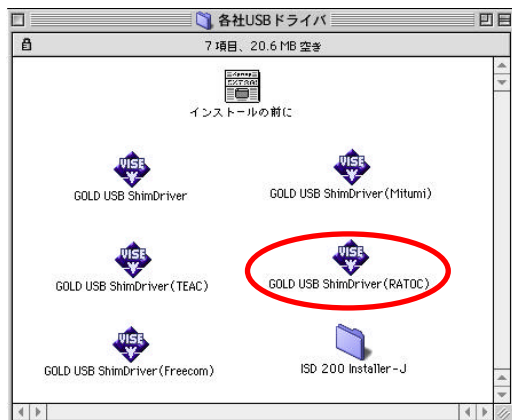
- 1) 添付の「B's Recorder GOLD for Macintosh」インストールCDを内蔵CDドライブでマウントし、ダブルクリックして開きます。
(すでに開かれている場合は次に進んでください)



- 2) インストールCDの中の「各社USBドライバ」フォルダをダブルクリックして開きます。



- 3) 「GOLD USB Shim Driver (RATOC)」インストーラをダブルクリックして起動します。



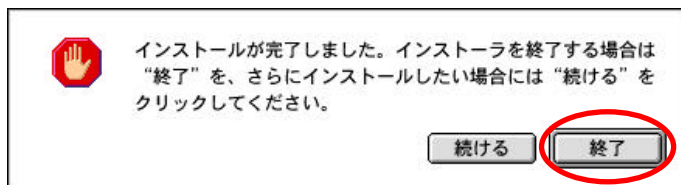
- 4) インストール内容の説明が表示されるので、「続ける」ボタンをクリックして先に進みます。



- 5) インストーラのメイン画面が表示されるので、「インストール」ボタンをクリックして、インストールを開始します。



- 6) インストール完了のダイアログが表示されるので、「終了」ボタンをクリックして作業を完了します。



以上でUSBドライバのインストールは完了です。
続いて書き込みソフトウェアのインストールを行いますので、次ページに進んでください。

4 - 5

書込ソフトのインストール

Mac OS

ここでは、CD作成時に使用する書込ソフトウェア「B's Recorder GOLD for Macintosh」のインストール作業について説明します。



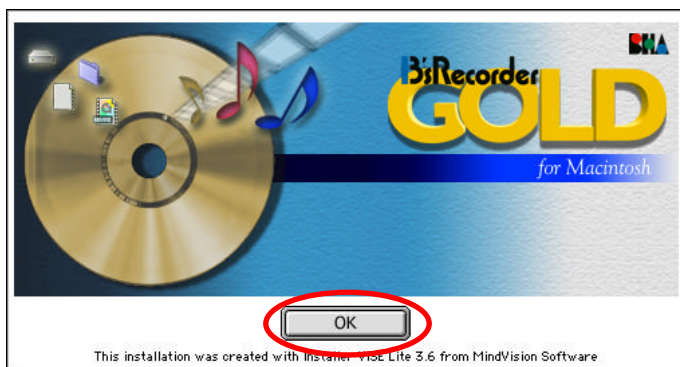
- 1) 添付の「B's Recorder GOLD for Macintosh」インストールCDを内蔵CDドライブでマウントし、ダブルクリックして開きます。
(すでに開かれている場合は次に進んでください)



- 2) インストールCD中の「B's Recorder GOLD(F&U) Installer」をダブルクリックして起動します。



- 3) 起動画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして先に進みます。



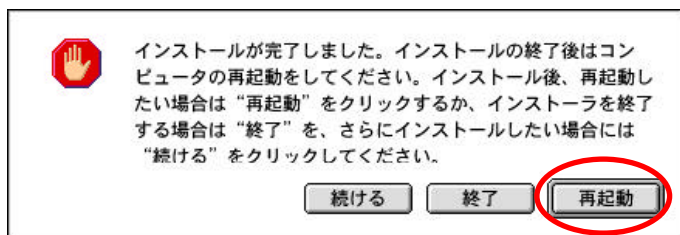
- 4) インストール内容の説明が表示されるので、「続ける」ボタンをクリックして先に進みます。



- 5) インストーラのメイン画面が表示されるので、「インストール」ボタンをクリックして、インストールを開始します。



- 6) インストール完了のダイアログが表示されるので、「再起動」ボタンをクリックして作業を完了します。



以上でソフトウェアのインストールはすべて終了です。

最後にハードウェアの接続を行いますので、次ページに進んでください。

本製品と Mac 本体を実際に接続します。また、本体の電源を落とさずにドライブを取外す方法についても説明します。

【FireWire 経由で接続する】

Mac 本体を起動する

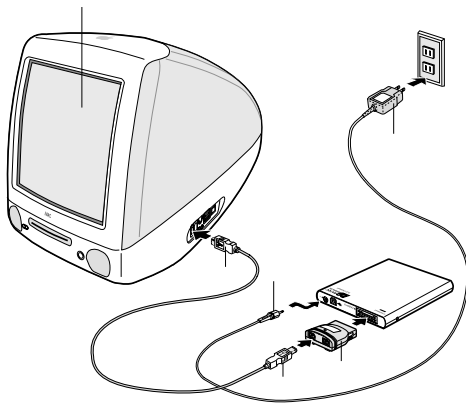
FireWire 接続アダプタ「FireREX2」を接続する

AC アダプタ本体をコンセントに接続する

AC アダプタの DC ジャックをドライブに接続する

FireWire ケーブル(6ピン 6ピン)の一方の端を Mac 本体に接続する

FireWire ケーブルのもう一方の端を「FireREX2」に接続する



【ドライブを取外す (FireWire 接続時)】

書込ソフト等、ドライブを直接操作するソフトを起動している場合は、そのソフトを終了します。

ディスクがマウントされている場合は、そのディスクのアイコンをゴミ箱に捨ててイジェクトします。

FireWire ケーブル(もしくは)を抜いてドライブを取外します。

ソフトを何も起動しておらず、ディスクがマウントされていないならば、 の操作は必要ありません。

【USB 経由で接続する】

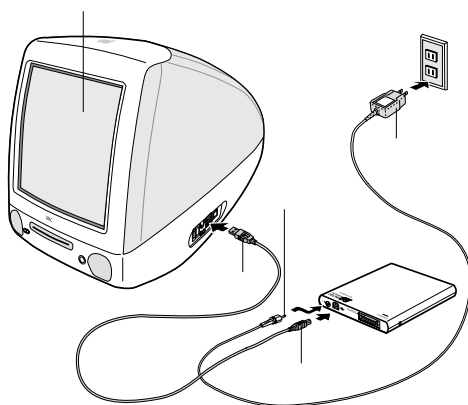
Mac 本体を起動する

AC アダプタ本体をコンセントに接続する

AC アダプタの DC ジャックをドライブに接続する

USB ケーブルの平たい方 (A タイプ) を Mac 本体に接続する

USB ケーブルの四角い方 (B タイプ) をドライブに接続する



【ドライブを取外す場合 (USB 接続時)】

書込ソフト等、ドライブを直接操作するソフトを起動している場合は、そのソフトを終了します。

ディスクがマウントされている場合は、そのディスクのアイコンをゴミ箱に捨ててイジェクトします。

USB ケーブル (もしくは) を抜いてドライブを取外します。

ソフトを何も起動しておらず、ディスクがマウントされていなければ、 の操作は必要ありません。

5 . Windows 環境でのインストール

Windows

Windows 環境でご使用の場合の大まかな手順は以下の2点です。

- 1) RCD-PN0804P ドライブ本体を Windows に認識させる
ご使用の Windows バージョン、接続方法 (IEEE1394 (FireWire)、USB)
によって異なりますので以下を参照の上、作業を行ってください。

WindowsMe において IEEE1394 経由で RCD-PN0804P を接続する場合
【項 5-1】の後、【項 5-2】へ

WindowsMe において USB 経由で RCD-PN0804P を接続する場合
【項 5-1】の後、【項 5-3】へ

Windows2000 において IEEE1394 経由で RCD-PN0804P を接続する場合
【項 5-1】の後、【項 5-4】へ

Windows2000 において USB 経由で RCD-PN0804P を接続する場合
【項 5-1】の後、【項 5-5】へ

Windows98SE において IEEE1394 経由で RCD-PN0804P を接続する場合
【項 5-1】の後、【項 5-5】へ

Windows98SE において USB 経由で RCD-PN0804P を接続する場合
【項 5-1】の後、【項 5-7】へ

- 2) CD-R または CD-RW 用書込ソフトのインストール
ご使用の書込ソフトに添付している取扱説明書をご参考の上、イン
ストールを行ってください。

本製品は、Windows 95 や Windows NT に対応していません。
また、OS を Windows 95 から Windows 98 に変更してご使用になる際には、最新のドライバが必要になる場合があります。
あらかじめパソコンメーカーのサポートセンターやホームページ等
で対応状況を事前にお確かめください。

< Windows 環境で使用する場合の推奨システム >

CPU	Pentium「 233MHz 以上
メモリ	64MB 以上（最低 32MB 以上）
HD 空き容量	800MB 以上（最低 100MB 以上）

安定した書込を行うには、連続した領域を確保してください。

Windows Me の正式名称は、

「Microsoft Windows Millennium Edition operating system」です。

Windows 2000 の正式名称は、

「Microsoft Windows 2000 operating system」です。

Windows 98SE の正式名称は、

「Microsoft Windows 98 operating system Second Edition」です。

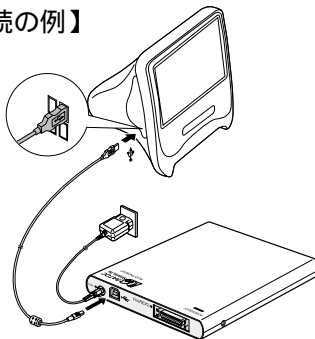
5-1-1. IEEE1394 (FireWire) 接続の場合

添付のIEEE1394接続アダプタ「FireREX2」とIEEE1394ケーブルを使って、RCD-PN0804PをパソコンのIEEE1394ポートに接続します。まず、ドライブ本体に「FireREX2」を取付けます。「FireREX2」には6ピンのIEEE1394ポートが2つあり、どちらのポートを使用しても構いません。残りのポートに他のFireWire機器をデジチェーン接続することができます。RCD-PN0804Pには、6ピン 6ピン、4ピン 6ピンという2種類のIEEE1394ケーブルが添付されていますので、ご利用のパソコンが装備しているIEEE1394ポートの形状に合わせてケーブルをお選びください。最後にACアダプタをコンセントに差し込みます。

5-1-2. USB 接続の場合

添付のUSBケーブルを使って、RCD-PN0804PをパソコンのUSBポートに接続します。まず最初にUSBケーブルの平たい方(Aタイプ)をパソコンに取付け、次にUSBケーブルの四角い方(Bタイプ)をRCD-PN0804Pに取付けます。最後にACアダプタをコンセントに差し込みます。

【ハードウェア接続の例】



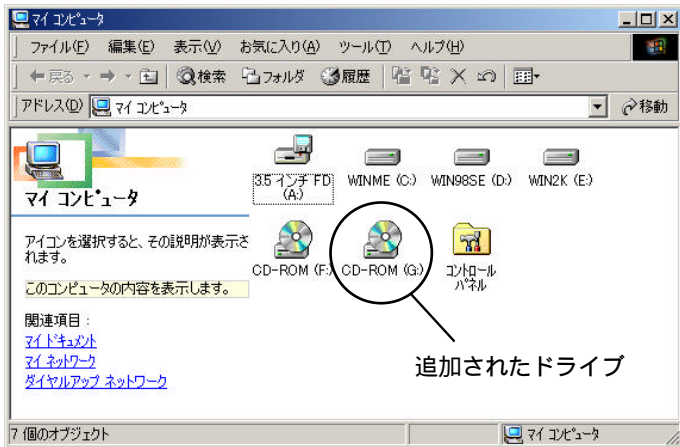
Windows Me



5-2-1. RCD-PN0804Pのドライバインストール

WindowsMeはIEEE1394ドライバが標準で組み込まれているので、特別な作業を行うことなく、接続するだけでRCD-PN0804Pのインストールが完了します。

【項5-1】の手順に従い、RCD-PN0804PをWindowsMeマシンに接続し、RCD-PN0804Pの電源をオンにします。下のように [マイコンピュータ] にドライブが追加されていれば、インストールは完了です。



ドライブ名 (D、E等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では Gドライブが追加されたこととなります。

Windows Me



また、RCD-PN0804Pがインストールされると、画面右下のタスクバーに緑色の矢印がついたアイコン（=インジケータ）が表示されます。



緑色の矢印がついたアイコン

5-2-2. デバイスマネージャからの確認



マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。[デバイスマネージャ] タグをクリックすると RCD-PN0804P の認識状態が確認できます。

「GENERIC CDRRW07」と表示されていれば OK です。



RCD-PN0804P ドライブのインストールは以上です。

次に、書込ソフトのインストールを行います。

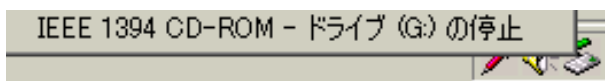
また、RCD-PN0804P を取外す際の方法および注意点を【項 5-2-3】で説明しています。必須の作業となりますので、ご一読ください。

5-2-3. ドライブの取外し



RCD-PN0804P ドライブを取外す場合、Windowsから『ドライブを取外す為の作業』が必要になります。この作業は必須です。

【項5-2-1】のタスクバーのアイコンを左クリックすると、以下のメッセージメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムがRCD-PN0804Pの使用を中止する作業に入ります。



ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。この環境では G ドライブの使用を停止することになります。

マイコンピュータのドライブ一覧からRCD-PN0804Pのアイコンが消え、IEEE1394ケーブルを抜いて良い状態になると、以下のウィンドウが開きます。



[OK] ボタンをクリックしてケーブルを抜き、RCD-PN0804Pを取外します。

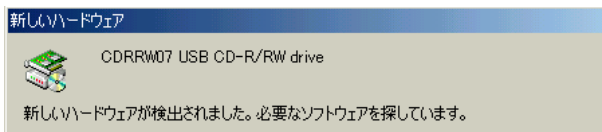
Windows Me



5-3-1. RCD-PN0804P のドライバインストール

ドライバのインストールには RCD-PN0804P 添付のセットアップディスクを使用しますので、本製品以外の CD-ROM ドライブが使用可能になっている必要があります。

- 1) 【1項5-1】の手順に従い、RCD-PN0804P を WindowsMe マシンに接続し、RCD-PN0804P の電源をオンにします。



WindowsMe が RCD-PN0804P を検知すると、「新しいハードウェア」として認識し、上のようなウィンドウを表示します。

- 2) セットアップディスクをパソコン本体の CD-ROM ドライブに挿入し、「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」をチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。

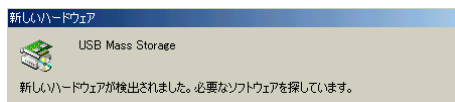




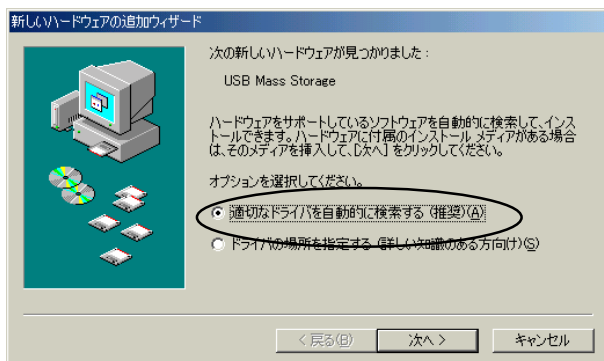
- 3) セットアップディスクからドライバファイルの組み込みが完了すると、下のウィンドウが表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。



- 4) [完了]ボタンをクリックすると、WindowsMeからは再度、「新しいハードウェア」を検出した旨を示すメッセージが表示されます。



- 5) 「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



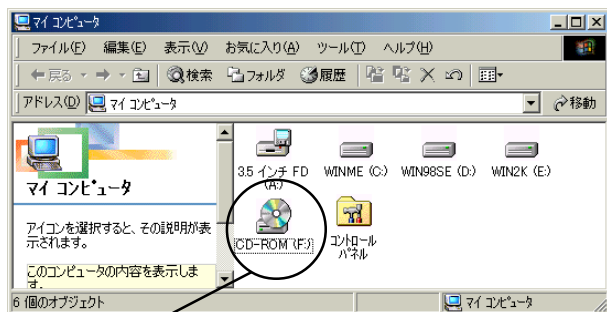
- 6) すでに挿入済みのセットアップディスクからドライバファイルの組
込が完了すると、下のウィンドウが表示されます。



[完了] ボタンをクリックすると、インストール作業は完了です。

5-3-2. マイコンピュータからの確認

下のように[マイコンピュータ]にドライブが追加されていれば、インストールは完了です。



追加されたドライブ

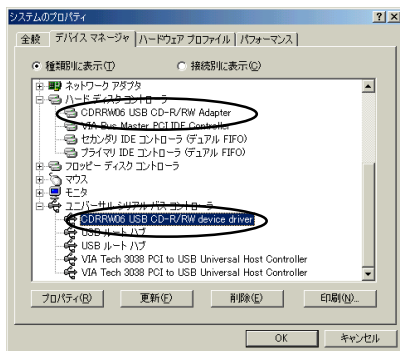
ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では F ドライブが追加されたことになります。

5-3-3. デバイスマネージャからの確認



マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。[デバイスマネージャ] タグをクリックすると、RCD-PN0804P の認識状態が確認できます。

「CDRRW06 USB CD-R/RW...」と表示されていれば OK です。



RCD-PN0804P を接続する場合、CD-RW ドライブの
” インターフェース部 ” と ” ドライブ部 ” のドライバを個別にインストールする必要があります。そのため、Windows からは 2 種類の ” 新しいデバイス ” が認識されるように見えますが、これら 2 種類のドライバで RCD-PN0804P を認識させています。

Windows Me / Windows 98SE の場合、USB は、完全にホットプラグに対応している為、パソコンの電源を切ったり、特別な操作をすることなく、いつでも自由に USB ケーブルを抜き差しすることができます。

ただし、ドライブ本体の POWER/BUSY 表示ランプの緑色点滅中およびオレンジ色点灯中は USB ケーブルを抜かないでください。データを破壊する恐れがあります。

BHA 社「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してから、USB ケーブルを抜いてください。

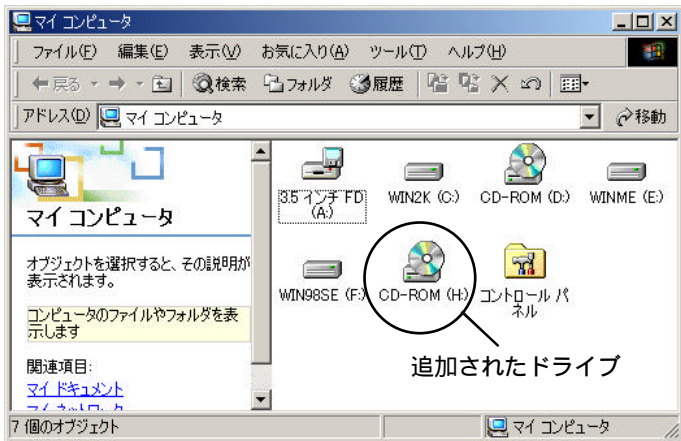
Windows 2000



5-4-1.RCD-PN0804Hのドライバインストール

Windows2000はIEEE1394ドライバが標準で組み込まれているので、特別な作業を行うことなく、接続するだけでRCD-PN0804Pのインストールが完了します。

【項5-1】の手順に従い、RCD-PN0804PをWindows2000マシンに接続し、RCD-PN0804Pの電源をオンにします。下のように [マイコンピュータ] にドライブが追加されていれば、インストールは完了です。



ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では Hドライブが追加されたこととなります。

Windows 2000

また、RCD-PN0804Pがインストールされると、画面右下のタスクバーに緑色の矢印がついたアイコン (= インジケータ) が表示されます。



緑色の矢印がついたアイコン

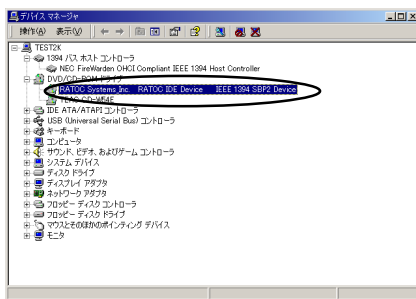
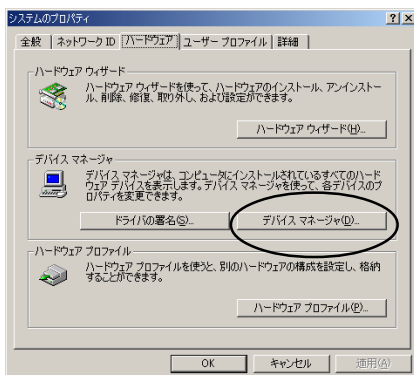
5-4-2. デバイスマネージャからの確認



マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。

[ハードウェア] タグをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックすると RCD-PN0804P の認識状態が確認できます。

「RATOC Systems,Inc. RATOC IDE Device IEEE SBP2 Device」と表示されていれば OK です。



RCD-PN0804P ドライブのインストールは以上です。

次に、書込ソフトのインストールを行います。

また、RCD-PN0804P を取外す際の方法および注意点を【項 5-4-3】に説明しています。必須の作業となりますので、ご一読ください。

5-4-3. ドライブの取外し

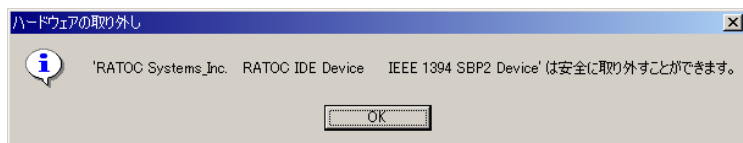


RCD-PN0804P ドライブを取外す場合、Windowsから『ドライブを取外す為の作業』が必要になります。この作業は必須です。

【項5-4-1】のタスクバーのアイコンを左クリックすると、以下のメッセージメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムがRCD-PN0804Pの使用を中止する作業に入ります。



マイコンピュータのドライブ一覧からRCD-PN0804Pのアイコンが消え、IEEE1394ケーブルを抜いて良い状態になると以下のウィンドウが開きます。



[OK]ボタンをクリックしてケーブルを抜き、RCD-PN0804Pを取外します。

CD-ROMの読込を高速化するソフトウェアをインストールしている場合は、取外しできない旨の表示がされます。その際は、システムを終了してから取外しを行ってください。

BHA社「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してから、IEEE1394ケーブルを抜いてください。

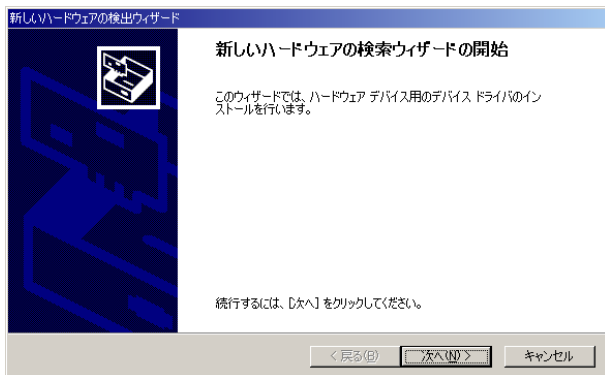
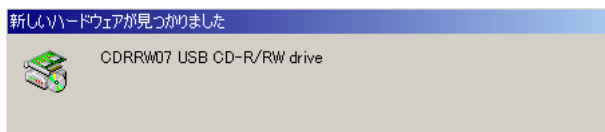
Windows 2000



5-5-1.RCD-PN0804P のドライバインストール

ドライバのインストールには RCD-PN0804P 添付のセットアップディスクを使用しますので、本製品以外の CD-ROM ドライブが使用可能になっている必要があります。

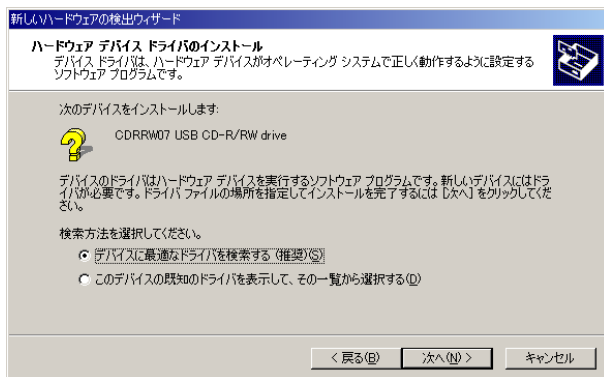
- 1)【項 5-1】の手順に従い、RCD-PN0804P を Windows2000 マシンに接続し、RCD-PN0804P の電源をオンにします。



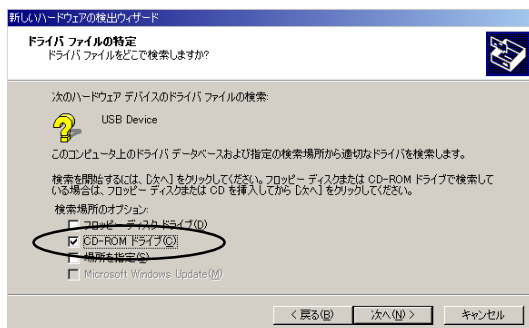
Windows2000 が RCD-PN0804P を検知すると、「新しいハードウェア」として認識し、上のようなウィンドウを表示します。
ここでは [次へ] ボタンをクリックします。



- 2) 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックします。



- 3) セットアップディスクをパソコン本体のCD-ROMドライブに挿入し、「CD-ROM ドライブ(C)」のみにチェックして[次へ]ボタンをクリックします。

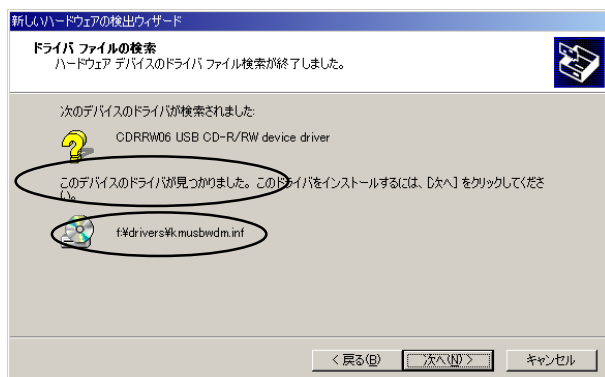




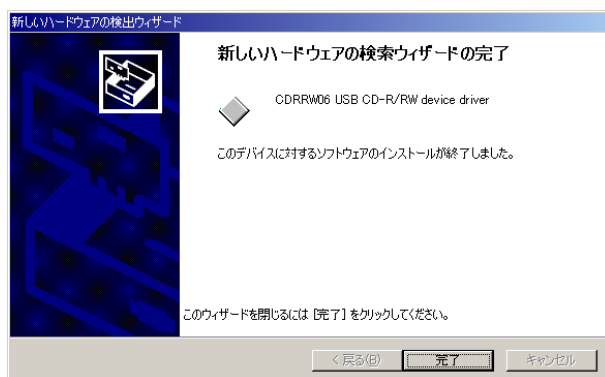
4) ”このデバイスのドライバが見つかりました。…(中略)”

”F:\drivers\%k.musbwdm.inf” を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

ドライブ名 (F:) は、ご使用の環境により異なります。



5) セットアップディスクからドライバファイルの組み込みが完了すると、下のウィンドウが表示されます。

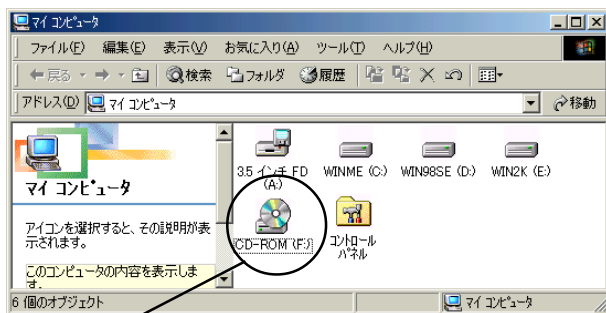


[完了] ボタンをクリックすると、インストール作業は完了です。

5-5-2. マイコンピュータからの確認



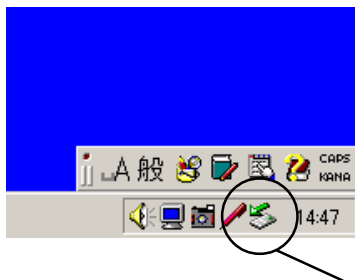
下のように[マイコンピュータ]にドライブが追加されていれば、インストールは完了です。



追加されたドライブ

ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では F ドライブが追加されたことになります。

また、RCD-PN0804P がインストールされると、画面右下のタスクバーに
緑色の矢印がついたアイコン (= インジケータ) が表示されます。



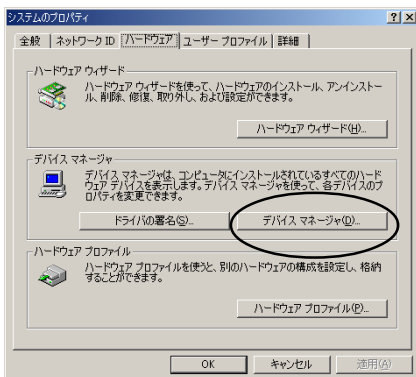
緑色の矢印がついたアイコン

5-5-3. デバイスマネージャからの確認

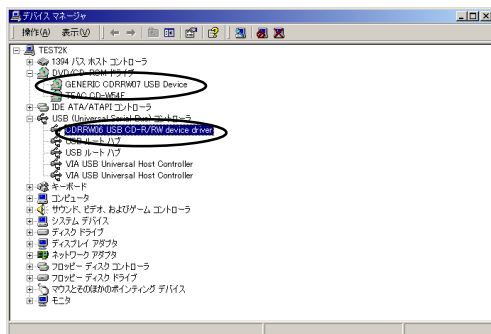


マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。

[ハードウェア] タグをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックすると RCD-PN0804P の認識状態が確認できます。



以下のように表示されていれば OK です。



RCD-PN0804P ドライブのインストールは以上です。

次に、書込ソフトのインストールを行います。

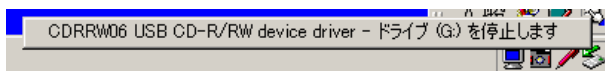
また、RCD-PN0804P を取外す際の方法、及び注意点を【項 5-5-4】に説明しています。必須の作業となりますので、ご一読ください。

5-5-4. ドライブの取外し

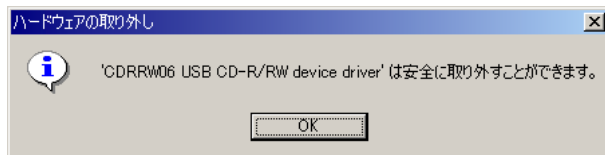


RCD-PN0804P ドライブを取外す場合、Windowsから『ドライブを取外す為の作業』が必要になります。この作業は必須です。

【項5-5-2】のタスクバーのアイコンを左クリックすると、以下のメッセージメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムがRCD-PN0804Pの使用を中止する作業に入ります。



マイコンピュータのドライブ一覧からRCD-PN0804Pのアイコンが消え、USBケーブルを抜いて良い状態になると以下のウィンドウが開きます。



[OK]ボタンをクリックしてケーブルを抜き、RCD-PN0804Pを取外します。

BHA社「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してから、IEEE1394ケーブルを抜いてください。

5 - 6

Windows 98SE



Windows98SE で IEEE1394 接続する場合

この環境でご使用の場合に限り、Microsoft社が提供するIEEE1394関連の修正プログラムを導入する必要があります。

修正プログラムはMicrosoftのwebサイトからダウンロードしていただくことになります。よって、この項はご使用のパソコンがインターネットへアクセスできる環境であることを前提として説明しております。

5-6-1.IEEE1394 修正プログラムの導入

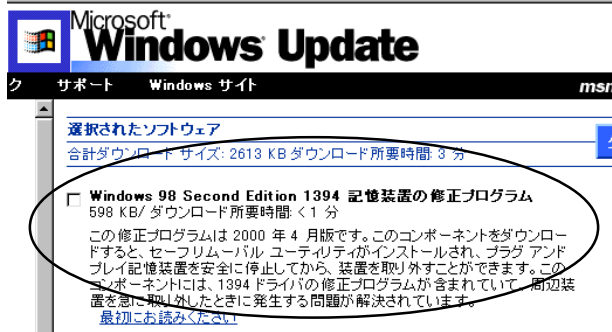
- 1) Windows98SE を起動し、[スタート] ボタンを左クリックして、[WindowsUpdate] を選択してください。web ブラウザが起動し、MicrosoftWindowsUpdate サイトに接続されます。



左上にある、[製品の更新] をクリックしてください。

2) アップロード可能なファイルが表示されますので、

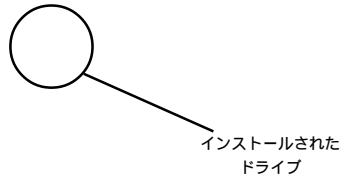
「Windows98 Second Edition 1394 記憶装置の修正プログラム」にチェックし、ダウンロードを開始します。その後は指示に従って作業を行うと、修正プログラムの導入は完了します。





Windows98SE は IEEE1394 ドライバが標準で組み込まれており、【項 5-6-1】の作業を行い、RCD-PN0804P と Windows98SE マシンを接続すれば RCD-PN0804P のインストールが完了します。

【項 5-1】の手順に従い、RCD-PN0804P を Windows98SE マシンに接続し RCD-PN0804P の電源をオンにします。下のように [マイコンピュータ] にドライブが追加されていれば、インストールは完了です。



ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では G ドライブが追加されたこととなります。

Windows 98SE

RCD-PN0804Pがインストールされると、画面右下のタスクバーに緑色の矢印がついたアイコン (= インジケータ) が表示されます。



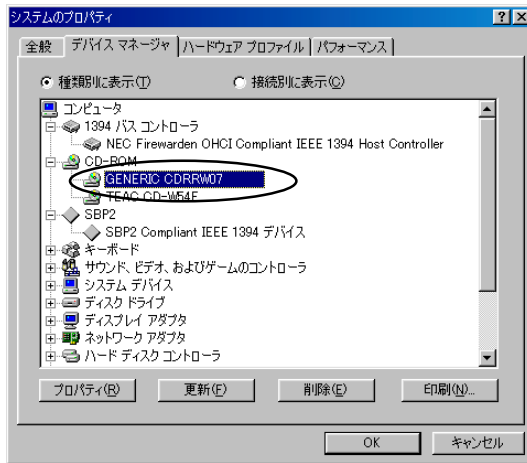
緑色の矢印がついたアイコン

5-6-3. デバイスマネージャからの確認



マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。[デバイスマネージャ] タグをクリックすると、RCD-PN0804P の認識状態が確認できます。

「GENERIC CDRRW07」と表示されていればOKです。



RCD-PN0804P ドライブのインストールは以上です。

次に、書込ソフトのインストールを行います。

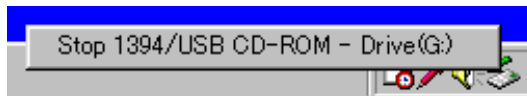
また、RCD-PN0804P を取外す際の方法、及び注意点を【項5-6-4】に説明しています。必須の作業となりますので、ご一読ください。

5-6-4. ドライブの取外し



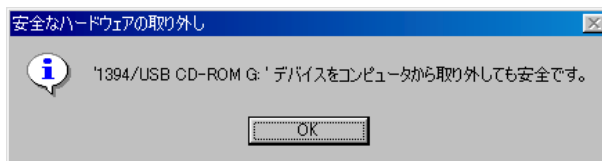
RCD-PN0804P ドライブを取外す場合、Windows から『ドライブを取外す
為の作業』が必要になります。この作業は必須です。

【項5-6-2】のタスクバーのアイコンを左クリックすると、以下のメッセー
ジメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムが
RCD-PN0804P の使用を中止する作業に入ります。



ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では G ドライブの使用を停止することになります。

マイコンピュータのドライブ一覧からRCD-PN0804Pのアイコンが消え、
IEEE1394ケーブルを抜いて良い状態になると以下のウィンドウが開きま
す。



[OK] ボタンをクリックしてケーブルを抜き、RCD-PN0804P を取外しま
す。

BHA 社「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示さ
れている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右ク
リックし、「取り出し」を選択してから、IEEE1394 ケーブルを
抜いてください。

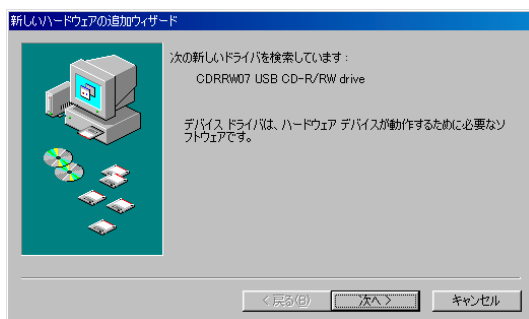
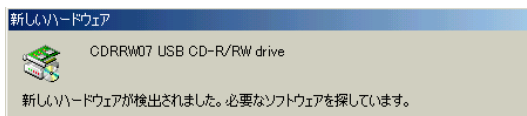
Windows 98SE



5-7-1.RCD-PN0804P のドライバインストール

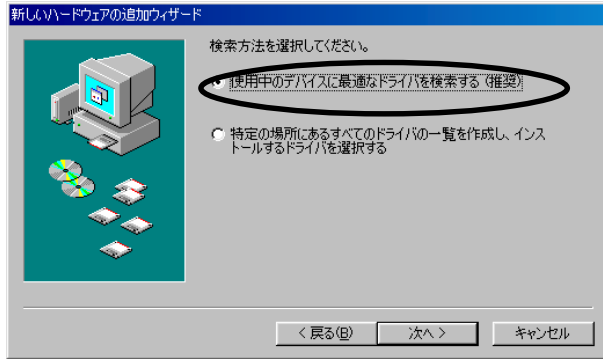
ドライバのインストールには RCD-PN0804P 添付のセットアップディスクを使用しますので、本機以外の CD-ROM ドライブが使用可能になっている必要があります。

- 1)【1項5-1】の手順に従い、RCD-PN0804P を Windows98SE マシンに接続し、RCD-PN0804P の電源をオンにします。

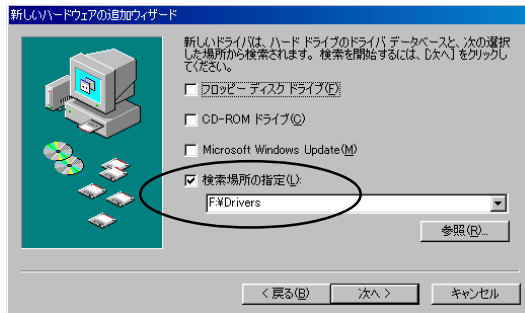


Windows98SE が RCD-PN0804P を検知すると、「新しいハードウェア」として認識し、上のようなウィンドウを表示します。ここで [次へ] ボタンをクリックします。

- 2) 「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」にチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。

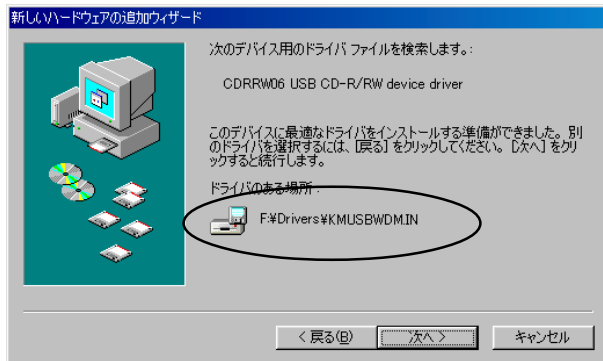


- 3) セットアップディスクをパソコン本体のCD-ROM ドライブ に挿入し、「検索場所の指定(L)」にマークします。
 下の空白には [< CD-ROM ドライブ名> ;drivers] を入力します。
 下の例では セットアップディスクCD-ROMが挿入されているドライブがFドライブである時の例です。





- 4) 下のようにドライバファイルがFドライブのCD-ROMドライブに存在することが検索されます。[次へ]ボタンをクリックします。
- ドライブ名(F:)は、ご使用の環境により異なります。

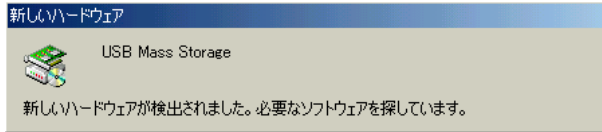


- 5) セットアップディスクからドライバファイルの組み込みが完了すると、下のウィンドウが表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。





- 6) [完了] ボタンをクリックすると、Windows98SE からは再度、「新しいハードウェア」を検出した旨を示すメッセージが表示されます。
[次へ] をクリックします。



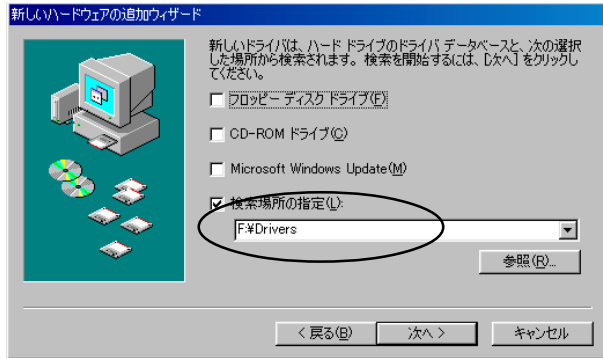
- 7) 「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」にチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。



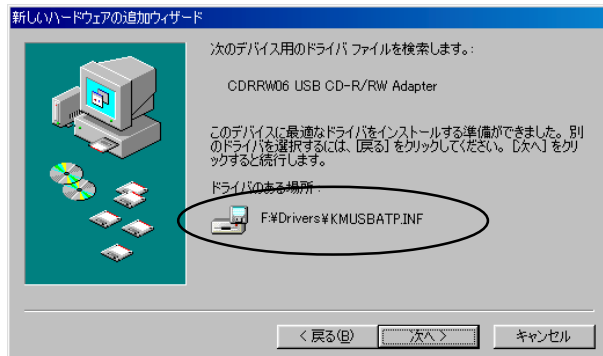


8) セットアップディスクをCD-ROMドライブに挿入し、「検索場所の指定(L)」にマークします。

下の空白には [< CD-ROM ドライブ名> :%drivers] を入力します。
下の例では セットアップディスクCD-ROMが挿入されているドライブがFドライブである時の例です。



9) 下のようにドライバファイルがFドライブのCD-ROMドライブに存在することが検索されます。 [次へ] ボタンをクリックします。
ドライブ名 (F:) は、ご使用の環境により異なります。





- 10) セットアップディスクからドライバファイルの組み込みが完了すると、下のウィンドウが表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。

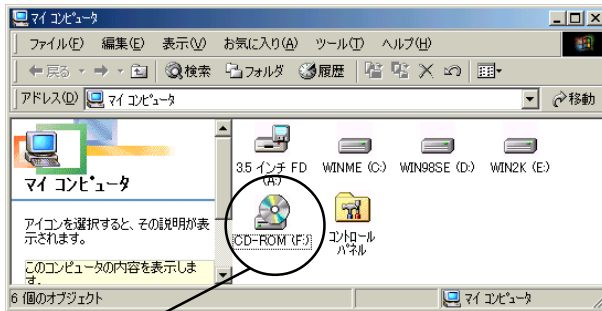


[完了] ボタンをクリックするとインストールは完了です。

5-7-2. マイコンピュータからの確認



下のように[マイコンピュータ]にドライブが追加されていれば、インストールは完了です。



追加されたドライブ

ドライブ名 (D:, E:等) は、ご使用の環境により異なります。
この環境では F ドライブが追加されたことになります。

Windows Me / Windows 98SE の場合、USB は、完全にホットプラグに対応している為、パソコンの電源を切ったり、特別な操作をすることなく、いつでも自由に USB ケーブルを抜き差しすることができます。

ただし、ドライブ本体の POWER/BUSY 表示ランプの緑色点滅中およびオレンジ色点灯中は USB ケーブルを抜かないでください。データを破壊する恐れがあります。

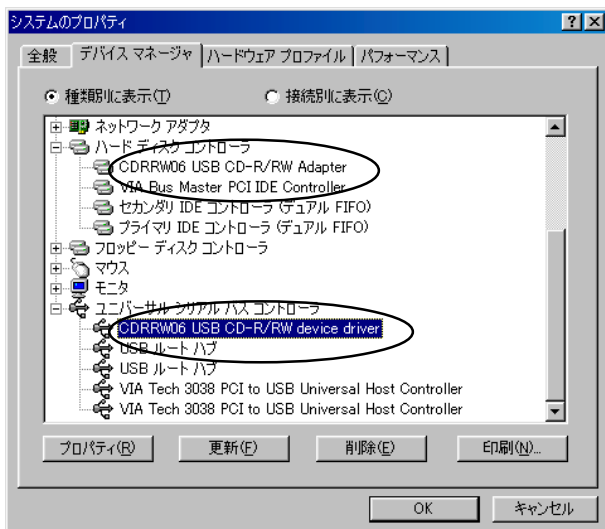
BHA 社「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してから、USB ケーブルを抜いてください。

5-7-3. デバイスマネージャからの確認



マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。[デバイスマネージャ] タグをクリックすると、RCD-PN0804P の認識状態が確認できます。

「CDRRW06 USB CD-R/RW...」と表示されていれば OK です。



RCD-PN0804P ドライブのインストールは以上です。

次に、書込ソフトのインストールを行います。

ご一読ください。

RCD-PN0804P を接続する場合、CD-RW ドライブの
 ” インターフェース部 ” と ” ドライブ部 ” のドライバを個別に
 インストールする必要があります。そのため、Windows からは 2
 種類の ” 新しいデバイス ” が認識されるように見えますが、こ
 れら 2 種類のドライバで RCD-PN0804P を認識させています。

Windows Me

Windows 2000

Windows 98SE

本製品でCD-RやCD-RWディスクにデータを書込むには、書込ソフトのインストールが必要です。Windows用に以下の書込ソフトが標準添付されています。

オーサリングソフト / BHA社「B's Recorder GOLD for Windows」
CD-RやCD-RWディスクにエクスプローラと同じ操作感覚でデータを書込むことができます。書込まれたディスクは、ほとんどのCD-ROMドライブで読み出すことができます。

パケットライティングソフト / BHA社「B's CLiP for Windows」
システム常駐型の書込ソフトで、フロッピーディスクと同様にドラッグ&ドロップ操作でCD-RやCD-RWディスクにデータを移動 / 保存 / 消去することができます。

具体的なインストール方法や使用方法については、同梱されている各々のクィックガイドやインストールCDのPDFマニュアルをご覧ください。

ご使用のパソコンに旧バージョンの書込ソフトや他社の書込ソフトがインストールされている場合はあらかじめ削除してください。

「B's CLiP for Windows」が他社のパケットライトソフトと重複してインストールされた場合、正常に動作しない場合があります。

CD-R / RW ディスクに書込む場合は、

- ・パソコンのバッテリーが切れないよう、AC電源でお使いください。
- ・パソコンのサスペンドモードを使用しないでください。書込ができなくなる場合があります。
- ・ノートパソコンのディスプレイを閉じないでください。サスペンドモードに入り、書込ができなくなる場合があります。

【B's Recorder GOLD for Windows】

【B's CLiP for Windows】

5

6 . 使用方法

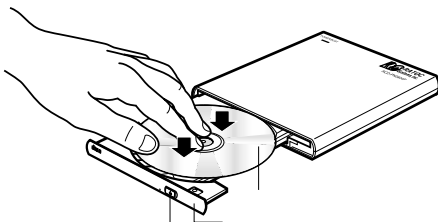
ここでは、RCD-PN0804P の使用方法について注意点とともに説明します。

6 - 1 ディスクの入れ方

イジェクトボタンを押す
トレイが少し出てきます。

トレイを手前に引き出す
(止まるまで)

ディスクをセットする
ディスクの中心付近をしっかりと
固定されるまで指で押えます。



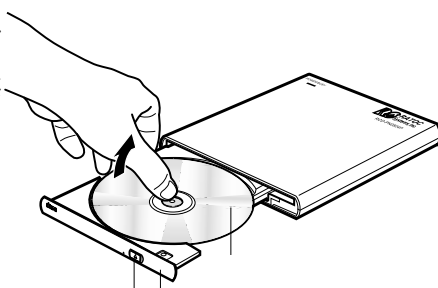
ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れて、傷つくことがあります。
本体は水平な場所に設置してください。

6 - 2 ディスクの取り出し方

イジェクトボタンを押す
ご使用のソフトによっては、
ディスクの「取り出し」を選択
するとトレイが自動的に少し出
てくるので、ボタンを押す必要
はありません。

トレイを手前に引き出す
ディスクの回転が完全に止まる
のを確認してください。

ディスクを取り出す
ディスクの中心付近を押えなが
ら、端の方をつまみあげるよう
にします。



書込中はトレイがロックされている為、書込が終了するまで、ディスクの取出しはできません。

パソコンと接続して使用している場合は、本製品を使用しているアプリケーションを終了させて、ドライブのPOWER/BUSY表示ランプが緑色点滅もしくはオレンジ色点灯していないことを確認の上、ディスクを取出してください。

BHA社「B's CLiP」をご使用の場合は、ドライブのトレイがロックされています。タスクバーに表示されている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右クリックするとメニューが表示されるので、「取出し」を選択してください。

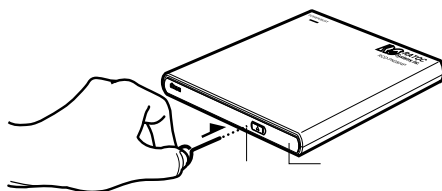
6 - 3

トレイロックの強制解除

CD-R/RWディスクへのデータ書込中の故障や停電等でイジェクトボタンを押してもトレイが出てこない時は、トレイロックを強制的に解除してトレイを引き出すことができます。トレイロックを強制解除する場合は、直径1mm未満のピン(ゼムクリップを伸ばしたもの等)が必要です。

強制イジェクトホールにピンを挿入する(10mm程度)
トレイが少し出てきます。

トレイを手前に引き出す
(止まるまで)



CD-ROM の利用

CD-ROM の使用方法については、それぞれの CD-ROM (アプリケーション) に付属の説明書や Readme ファイル等を参照ください。

音声や音楽が本製品の LINE OUT 端子から出るものがあります。
(音楽 CD データ (オーディオトラック) を含んだゲームの CD-ROM、CD Extra、Portfolio CD (Photo CD) 等)
本製品の LINE OUT 端子に市販のアンプ内蔵スピーカを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、本製品の LINE OUT 端子と接続してください。

音楽 CD の再生

パソコンに接続した状態で、パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って音楽を聞くことができます。音楽は本製品の LINE OUT 端子から出ます。Windows Me / Windows 2000 / Windows 98SE でデジタル音楽 CD 再生に対応しているパソコンをお使いの場合は、パソコンの設定により、内蔵スピーカから音楽を聞くことができます。

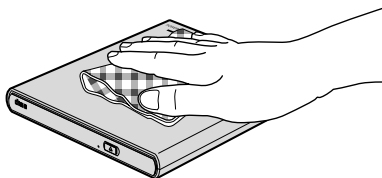
(詳しくはパソコンの取扱説明書を参照ください)

本製品の LINE OUT 端子に市販のアンプ内蔵スピーカを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、本製品の LINE OUT 端子と接続してください。
通常は本製品に音楽 CD を入れると自動的に音楽再生を始めます。自動的に再生されない場合は、音楽 CD 再生ソフトを起動させてください。

7 . メンテナンス

ここでは、RCD-PN0804P のメンテナンス方法について説明します。

本体表面が汚れたら



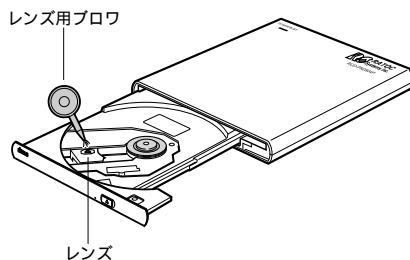
柔らかい布で拭いてください。

ディスクが汚れていたら



柔らかい布で、内側から外側へ放射状に軽く拭いてください。

レンズが汚れていたら



レンズをカメラのレンズ用ブロウ（市販品）で手入れしてください。

レコードクリーナ、静電防止スプレーや薬剤（ベンジン、シンナー、アルコール等）は使用しないでください。変形、変色の原因になります。

8 . トラブルシューティング Q&A

RCD-PN0804Pの使用に際し、トラブルや疑問が発生した場合は、以下に記載されている事項を参考に対応ください。

Q 1

RCD-PN0804P が認識できない、ディスクが認識できない。

A 1

RCD-PN0804Pの電源が入っているか、ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。

ACアダプタの保護機能が働いている場合があります。

ACアダプタをコンセントから抜き、2～3分放置後、再度コンセントに差ししてください。

IEEE1394 (FireWire) ケーブルがRCD-PN0804P とパソコンのIEEE1394(FireWire)ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。また、ご使用のIEEE1394 (FireWire) ケーブルが添付のものであることをご確認ください。(Mac P.44、Win P.49)
ドライバおよび書込ソフトが正しくインストールされているか確認してください。

29～83ページのOS別のインストール方法を参考にしてインストールを完了してください。

使用しているOSが合っているか確認してください。

RCD-PN0804PはMac OS 9.0.4以降、Windows Me、Windows 2000、Windows 98SEに対応しています。

Q 2

ディスクが取り出せない。(トレイが出てこない)

A 2

RCD-PN0804Pの電源が入っているか、ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。

ACアダプタの保護機能が働いている場合があります。

ACアダプタをコンセントから抜き、2～3分放置後、再度コンセントに差ししてください。

CD-R / RW ディスクにデータ書込中はインジェクトボタンを押してもトレイが出てきません。書込が終了するのをお待ちください。

「B'sCLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されているインジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してください。(P.86)

以上の方法を実施してもトレイが出てこない場合は、強制イジェクトしてください。(P.86)

Q 3

本製品、ACアダプタ等が温かい。

A 3

故障ではありません。

異常に高温になる場合は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター(P.15)までご相談ください。

Q 4

書込や書換ができない。

A 4

RCD-PN0804P が認識されているか確認してください。

認識できない場合は、RCD-PN0804Pのセットアップに問題がある可能性があります。電源やケーブル類の接続を確認してください。

(P.91)

書込ソフトが正しくインストールされているか確認してください。

添付の書込ソフトを使用する場合は、付属のクイックガイドやインストールCDのPDFマニュアルをご覧ください。

(Mac P.40、Win P.82)

添付品以外の書込ソフトを使用する場合は対応状況をソフトメーカーにご確認ください。

不適切なディスクを使用していないか確認してください。

使用しているディスクの種類やメーカーを確認してください。

(P.13、P.20)

ディスクの裏表が逆になっていないか確認してください。

レーベル面を上にして入れ直してください。

ハードディスクの容量が少なくなっていないか確認してください。

書込む方式によってハードディスクの使用量は異なりますが、一般的には書込むデータ量の1.2～2倍の空き容量が必要になります。

Q 5

ディスクをいれたのに音飛びしたり、データが読み書きができない。

A 5

ディスクに傷や汚れがないか確認してください。

本製品に異常がないことを確かめる為に、正常に再生もしくは読み込める別のディスクに取り替えてみてください。

本製品やディスクが結露していないか確認してください。

ディスクを取出して、約1時間ほど放置してください。

ゴミやホコリがディスクやレンズ等に付着していないか確認してください。

手入れしてください。(P.89)

ディスクの裏表が逆になっていないか確認してください。

レーベル面を上にして入れ直してください。

(書込時)音楽CDやCD-ROMが入っていないか確認してください。

書込可能な正常なディスクか確認してください。(P.12)

(読込時)未使用のCD-R / RWディスクが入っていないか確認してください。

読込可能な正常なディスクか確認してください。(P.12)

Q 6

音楽CD、CD-ROMの音が聞こえない。

A 6

パソコンの音楽CD再生ソフトを使って本製品で音楽CD等を再生する場合、音楽は本製品のLINE OUT端子から出ます。LINE OUT端子に市販のヘッドフォンやアンプ内蔵スピーカが接続されているか確認してください。(P.87)

(パソコンのサウンドシステムと本製品のLINE OUT端子を接続している場合)パソコンの音量が小さくなっていないか、音量ボリュームの設定が「ミュート(消音)」になっていないか確認してください。

Q 7

書込の途中で失敗する。

A 7

CD-R / CD-RWディスクに書込むデータがパソコンから送られてくる際、そのデータが途中で途切れたりすると書込に失敗してしまいます。

また、書込むフォーマットの種類やパソコンの使用環境によって、最大速度での書込ができない場合があります。

これを防ぐには、

書込速度を低速にする。

実際に書込を行う前に、書込ソフトで「テスト書込」を行い確認してください。

ハードディスクのフラグメンテーションを解消する。

サスペンド / レジューム機能が働かないようにする。

常駐ソフトや書込ソフト以外の他のプログラムを終了する。

スクリーンセーバを外す。

Active Desktop をやめる。

ネットワーク接続をしない。

等を適宜実行してください。

また、追記の場合、同じドライブ、同じソフトで書込むようにしてください。

複数のCD-R / RWドライブまたは複数の書込ソフトを使用して追記した場合、本製品およびその他のCDドライブでデータの読込 / 書込が正常にできなくなる場合があります。

改善方法の詳しい説明については、書込ソフトに付属のマニュアルを参照ください。

Q 8

パソコン本体にCD-ROMドライブが無く、付属CDのUSBドライバをインストールできない。

A 8

弊社ホームページ (<http://www.ratocsystems.co.jp/>) の「ドライバダウンロード」ページより、RCD-PN0804P用USBドライバをダウンロードしてください。

ダウンロードファイルは自己解凍形式となっていますので、実行すると自動的に解凍されます。

解凍されたファイルをドライバの検索時に指定して、ドライバのインストール作業を完了してください。

Q 9

IEEE1394 (FireWire) 経由でデジチェーン接続ができない。

A 9

RCD-PN0804Pの電源が入っているか、ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。

FireWire 接続アダプタ「FireREX2」はドライブ本体からの電源供給を受けて作動します。FireREX2のIEEE1394 (FireWire) ポート経由でデジチェーン接続するには、ドライブ本体の電源がオンになっている必要があります。またその場合、RCD-PN0804Pの電源を切ると、RCD-PN0804Pの先に接続されている機器の接続も断たれてしまいますのでご注意ください。

IEEE1394ケーブルがパソコンおよび各機器のIEEE1394ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。また、まれにIEEE1394の規格を満たしていないケーブルが存在しますので、別のケーブルと取り替えてみてください。

9 . オプション

RCD-PN0804P 用オプション製品を以下にご紹介します。

FireREX2 RCD-PN0804P 専用 FireWire 接続アダプタ

JDEP0044Z RCD-PN0804P 専用 AC アダプタ

RCL-FW66-01 IEEE1394 ケーブル 6 ピン 6 ピン (1m)

RCL-FW46-01 IEEE1394 ケーブル 4 ピン 6 ピン (1m)

RCL-1394-66 IEEE1394 ケーブル 6 ピン 6 ピン (2m)

RCL-1394-46S IEEE1394 ケーブル 4 ピン 6 ピン (2m)

RCL-1394-44 IEEE1394 ケーブル 4 ピン 4 ピン (2m)

JDLW0033Z USB ケーブル A タイプ B タイプ (1m)

オプション品のご注文、お問い合わせは、(株)アール・ピー・エスにて承ります。

TEL.06-6631-5222 FAX.06-6633-8295

オンラインによるご注文も受付けております。

<https://rps.ratocsystems.com/>

RCD-PN0804P 質問用紙

ユーザ情報をご記入願います。

会社名・学校名	(法人登録の場合)
所属・部署	(法人登録の場合)
氏名	
住所	〒
e-mail	
電話番号	
FAX 番号	
製品型番	RCD-PN0804P
シリアル番号	
販売店名	
購入年月日	

パソコン情報、ご質問内容をご記入願います。

パソコン機種名	メーカー名：	型番：
使用 OS	Windows ()	Mac OS ()
接続機器	メーカー名：	型番：
	メーカー名：	型番：
	メーカー名：	型番：
ご質問内容		
添付資料	機能拡張フォルダ一覧リスト	その他 ()